

平成29年5月12日(金) 9:00~  
石巻市民球場

第59回JABA北海道大会 兼  
第48回JABA東北大会  
予選リーグ2回戦

VS

日本製紙石巻

反撃したい打線は2回に4番・加藤がチーム初安打を放つと、3回に8番・途中出場の道端、4回に6番・泉澤、5回には再び8番・道端がそれぞれヒットを放つが、あと1本が出ずなかなか得点を奪うことができない。

6回、3番・竹内がヒットで出塁し盗塁を決めて1死2塁のチャンスを作ると、5番・大野がライトへのタイムリー2塁打を放ちようやく1点を返す！さらに6番・泉澤の四球と相手の暴投で1死2、3塁とチャンスを拡大し、7番・吉田の内野ゴロでもう1点を追加、4点差とす

8回、4番・加藤の内野安打、5番・大野の四球で無死1、2塁とすると、6番・泉澤がレフトへのタイムリーヒットを放ち1点を追加！さらに1死2、3塁となって8番・道端の内野ゴロでもう1点を追加、2点差まで詰め寄る！9回、1番・島田が2塁打、3番・竹内が死球で1死1、2塁と一発出れば逆転の場面を作り、4番・加藤が左中間へ大きな当たりを放つが風に押し戻されフェンスギリギリの外野フライ、結局追いつけることができず4-6で敗戦した。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	1	1	1	1	2	0	2	1	9
	得点	0	0	0	0	0	2	0	2	0	4
日本製紙石巻	得点	1	4	0	1	0	0	0	0	X	6
	安打	1	5	1	3	1	0	0	1		12

初回、先発の大久保は1番にいきなり先頭打者ホームランを打たれ1点を先制されるが、後続を3人で打ち取り最少失点にとどめる。しかし2回、5本のヒットを集中され4点を失いノックアウト、この回途中で2番手の三宮が登板し後続を打ち取るが序盤で5点差とされてしまう。

4回、2番手・三宮は1死から1番～3番に連続ヒットを打たれ1死満塁のピンチを招くと、続く4番にライトへの犠牲フライを許して1点を追加され6点差とされてしまう。しかしこの回を最少失点で乗り切る。

4点差に追いつけた直後の6回、7回を三宮は三者凡退できっちり打ち取って相手に流れを渡さない。さらに8回から3番手で小林が登板、先頭の7番に不運な内野安打を許し8番の送りバントで1死2塁のピンチとするが後続を三振と外野フライに打ち取って無失点、最終回の反撃につなげる。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁					
1	5	島田	八王子支社	5	5	1		1							0.200
2	8	宮川	上野支社	5	3	0					1		2		0.000
3	7	竹内	町田支社	5	4	1	1				1		1		0.250
4	3	加藤	八王子支社	5	5	2	2								0.400
5	DH	大野	池袋支社	5	3	1		1		1		1	1		0.333
6	9	泉澤	武蔵野支社	4	3	2	2			1			1		0.667
7	6	吉田	総合法人第五部	4	4	0				1					0.000
8	2	森川	横浜支社	0	0	0									#DIV/0!
	2	道端	丸の内支社	4	4	2	2			1					0.500
9	4	新城	新宿支社	4	3	0						1			0.000
計				41	34	9	7	2	0	0	4	2	2	5	0.265

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	立川支社	×	1 2/3	12	44	6	0	1	5	5	27.00
2番手	三宮	横浜支社		5 1/3	21	90	5	4	1	1	1	1.69
3番手	小林	上野支社		1	4	9	1	1	0	0	0	0.00
計				8	37	•	12	5	2	6	6	6.75